2022年　11月　1日　No.241　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第241号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

春闘アンケートにご協力を

あなたの声を聞かせてほしい

2023年・春闘アンケート取り組み中

春闘アンケートは私たちの生活実態を調査し、賃金引き上げのたたかいに反映させていくものです。

大幅賃上げを勝ち取っていくために

異常な物価上昇が続いています。二万品目に上る物価上昇で私たちは死活問題になっています。独身者は外食を避け切り詰めた生活を余儀なくされています。家族をもつ人は円安から更に物価上昇になり、年間85000円の負担増になると専門家は言います(10月20日)。

私達はギリギリの生活をしているのに、更に負担増になるというのですから、怒りをもちます。

今や日本の平均賃金は韓国よりも低くなっています。郵政の賃金も低く抑えられたままです。昨年は一般職、地域基幹職の若年層に1000円引き上げられましたが、全体的には7年連続ベアゼロです。

この物価上昇で生活を守っていくためには大幅賃上げを勝ち取っていく以外にありません。そのためにもアンケートに生活実態を書いてくれるようお願いします。

職場の様々な問題も記載を

アンケートは職場で起こっている様々な声、要求を書けるものにもなっています。

これまで記載された中には上司のパワハラ、ハラスメント、格差の拡大、要員不足、タダ働き等が書かれてきました。その内容にふまえて郵政ユニオンは交渉と職場のたたかいで改善させてきました。その一つが格差是正を求める郵政20条裁判です。

職場にある問題を「どうせ言っても何も変わらない」と諦める人がいます。しかし、諦めるのではなく職場を改善し、働き易くしていくためにも声や要求等を書いてくれるようお願いします。

国会前行動に90人

臨時国会中の第二週、第四週水曜日に国会前行動が行われています。10月26日は「マイナンバーカード強制するな」「物価対策を行え」等の声をあげました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか